

# 市民大学講座 受講生募集

常陸大宮市では、茨城大学との連携協定のもと、茨大の教員が「常陸大宮市」で開講する市民向けの講座を毎年、実施して、好評いただいています。

今年度は、「天文／宇宙／星」をテーマに「秋の講座」「春の講座」を開講します。  
宇宙を学び、星に詳しくなると、星空をあおぐのがますます楽しくなりますよ!

## やさしい天文講座

(3回シリーズ 観望会もあります!)

定員 40名

受講料 1500円(3回分)

第1回 11月12日(水) これからの天文現象

第2回 11月19日(水) 天文学の最前線

第3回 11月26日(水) 太陽と地球

この3回のうち、晴れたときに、一度、夜空の観望会を行なう予定です

講師 茨城大学理学部 野澤恵(のざわ さとし)准教授

星やさまざまな天体は、太古より人間を魅了してきました。最近の天文学の進歩は目覚ましいものがありますが、まだ未知の部分が多く残されています。今回は「やさしい」天文講座ということで、まずは冬の星座、月食や日食など、これからの天文現象についてお話をします。二回目に、最新の天文学の話として、ブラックホールや「第二の地球」探しなど、最新画像をふんだんに使って、説明します。最後は、最近の太陽(元気がないと言われていますが、元気とは何?)と地球の関係を熱く語ります。

◎時間 19:00～20:30(90分)

◎場所 市文化センターロゼホール2階会議室

◎申し込み方法 11月10日(月)までに、受講料を添えて本庁市民協働課にお申し込みください。

○春講座「宇宙と星の文学を読む」(3回シリーズ)

2015年2月に開講。12月ごろ、内容詳細をご案内し、募集開始します。お楽しみに!

申込・問 本庁 市民協働課市民協働G ☎52-1111 内線126